※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書道Ⅰ」　（教育図書）						
副教材等	硬筆レッスン帳　（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・芸術科書道では用具用材の特長や性質の違いを理解し、書風やその表現の違いを学んだ上で、自分の求める表現方法を探ります。書く「言葉」の選定と試行錯誤する気持ちが大切です。
・書線の魅力を知り、筆の弾力を使いこなし、生命力あふれる作品を作ります。
・比較し「見る・観る」力を養い、行書や仮名のリズムと余白、筆意・筆脈を体感し、書体史に触れ『古典』の臨書を行うことで書体の変遷を理解します。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
（２）　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
（３）　主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の「古典」のそれぞれの違いや特徴を理解する。「古典」を詳細に観察することによって構成の特徴や執筆法（筆遣いの方法）の特徴を「臨書」するという体験を通して理解する。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想している。さまざまな表現を工夫し、そのうえで最も適した表現法を選んでいる。	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	書の基本	・書写と書道 ・文房四宝 ・墨を極める ・筆の弾力を使う ・「道」「照」「永」「成」「風」 ・書体の変遷	a:ｃ： 書の魅力（気韻生動）を感じ、文房四宝（筆・墨・硯・紙）に関心をもち、学習に主体的に取り込もうとしている。 ａ：ｃ：墨の魅力、 （淡墨・濃墨、潤・渇） ｂ：筆の特長（弾力・穂先）を捉えて表現を工夫している。 ｃ：姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。 ｂ：書風の違いによるそれぞれの表現効果に気づいたか。	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
	楷書の学習 篆刻	・さまざまな楷書「道」「天風」 ・初唐の三大家、『古典』臨書 ・背勢と向勢 ・方勢と円勢 ・露鋒と蔵鋒 ・「大道無門」「道」 六種 ・楷書のまとめ ・書体を知る ・名前の五書体調べ「字典」 ・篆刻　一字印を作る 印稿、布字	ａ：線の形や接し方、長さをよく見て同じ文字を書き分けている。印象の違いを捉えて、書風の違いやさまざまな書のよさを味わっている。 ｂ：逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。 a:ｃ：名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
二学期	楷書のまとめ 篆刻	・団扇に楷書一字 ・篆刻　朱文一字印制作 刻す ・相互鑑賞会	ａ ： ｃ：篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。 ａ：ｂ ： 文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わっている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
	行書 隷書の学習	・行書の基本 ・『蘭亭序』を臨書する ・　はがきの表書き 封書の表書き ・隷書の基本	ａ：ｃ ：行書の特徴を理解し書き分けようとしている。 ｂ：ｃ：『蘭亭序』を1行　4分のペースで全臨に取り組んでいる。 ａ：はがきの表書きを書く位置を理解し、体裁よく書く。 ａ ： ｂ ：隷書の特徴を理解する	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品

※令和４年度以降入学生用

三学期	隷書の学習	・隷書『曹全碑』を臨書する ・隷書で一字創作 （来年度の抱負） ・紙を染める 折り染めと墨流し	b：c ：隷書の特徴（逆筆、蔵鋒、波磔）を表現している。 c ：染めるための工夫	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
	仮名の学習	・仮名の基本 執筆法と基本線 ・平安時代の仮名文字 「いろは」、変体仮名 ・連綿を学ぶ ・『蓬莱切』の臨書 ・『高野切』の臨書 ・仮名創作 「わたしは○○なひと」	a： c：仮名の執筆法や基本線が理解できている。 b：仮名の美 連綿を理解するために変体かなを学ぶ a：ひらがなの字源を知る。 a：b：仮名の魅力を理解する。 c：完成した作品を自己評価する	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度